

東中通信

藤岡市立東中学校学校通信 第1号

発行日：令和6年4月8日（月）

発行者：校長 永田伊知郎



東中HP

令和6年度がスタートしました！

本年度も、東連携型小中一貫校教育プランに基づき、小中一貫教育及びコミュニティ・スクールの推進による子どもの学力向上と健全育成を柱として学校経営を進めます。

年度始の職員会議で、本年度は特に「生徒、教職員等みんなが幸せになれる学校」を念頭に置いて学校経営を進めることを全職員で共通理解しました。もちろん、生徒の幸せや充実した生活を一番に考えるわけですが、指導する教職員自身が幸せでなければよりよい指導ができないと考えています。そのために、保護者の皆様との良好な関係を築き、地域の皆様の協力をお願いすると共に、教職員個々の生活の充実及びチーム東中の和を大切にしながら生徒の指導に当たりたいと思います。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。以下、学校経営基本理念等を改めて示しますのでご覧ください。

1 基本理念

藤岡市の小中一貫教育を基盤として、9年間を見通し、学びの連続性と生徒指導の継続を柱とした教育活動を充実させ、知・徳・体の調和のとれた人間形成を目指す。

また、コミュニティ・スクールとして社会に開かれた教育課程の編成・実施・評価に努め、地域、家庭、学校が協働して、子どもたちが未来の創り手となるために必要な資質・能力を育成する。

2 学校教育目標

高い知性、豊かな心、たくましい体を身に付け、郷土を愛する子どもの育成

3 目指す生徒像 *（ ）内は小学校段階

<自主（よく考える子）> 自ら学び、自ら考え判断し、自ら行動する生徒

<共生（思いやりのある子）> 自他を尊重し、豊かな感性（情操や徳性）を身に付けた生徒

<挑戦（じょうぶな子）> 自らの夢や希望に向かい、苦しいことから逃げずに挑戦する生徒